

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 28 年 9 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果		
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	—	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○		
			本体付着物除去	年	—			空洗タイマー設定値(分)	月	○		
			潤滑油交換	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			外観	年	—			空気弁動作確認	月	○		
			プロペラ確認	年	—			洗浄工程確認	月	○		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		No.1活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○		
			フロートスイッチ動作	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			本体付着物除去	月	○			空気弁動作確認	月	○		
			潤滑油交換	年	—			洗浄工程確認	月	○		
			外観	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			プロペラ確認	年	—			空気弁動作確認	月	○		
	No.2原水ポンプ	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	—		ゼオライト原水槽	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	—	
			潤滑油交換	年	—				潤滑油交換	年	—	
			外観	年	—				外観	年	—	
プロペラ確認			年	—	プロペラ確認	年			—			
キャブタイヤケーブル絶縁			年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—			
キャブタイヤケーブル絶縁			年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—			
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	消毒槽		浮遊物除去	6	—			
		槽内清掃	月	○			浮遊物除去	6	—			
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6	—		
			プロペラ確認	年	—			本体付着物除去	年	—		
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○			潤滑油交換	年	—		
			浮遊物の除去	月	○			外観	年	—		
	第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリッド補充	6	—			プロペラ確認	年	—		
			本体付着物除去	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
			潤滑油交換	年	—		No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
			外観	年	—			潤滑油交換	年	—		
			プロペラ確認	年	—			外観	年	—		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			プロペラ確認	年	—		
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—				
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—				
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○		1-1放流水移送ポンプ	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—	
			散気状態	月	○				本体付着物除去	年	—	
			散気状態	月	○				潤滑油交換	年	—	
散気状態			月	○	外観	年			—			
散気状態			月	○	プロペラ確認	年			—			
散気状態			月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—			
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—			
		オイル交換(業者)	年	—			潤滑油交換	年	—			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○			外観	年	—			
		オイル交換(業者)	年	—			プロペラ確認	年	—			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		オイル交換(業者)	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○	2-1放流水移送ポンプ	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—			
		本体付着物除去	年	—			潤滑油交換	年	—			
		潤滑油交換	年	—			外観	年	—			
		外観	年	—			プロペラ確認	年	—			
		プロペラ確認	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—	処理水貯留槽	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
			プロペラ確認	年	—			潤滑油交換	年	—		
	脱気槽		散気状態	月	○			外観	年	—		
			電磁弁動作確認	月	○			プロペラ確認	年	—		
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
			プロペラ確認	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	—		3-1放流水移送ポンプ	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	
			プロペラ確認	年	—				潤滑油交換	年	—	
		No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	—				外観	年	—	
			プロペラ確認	年	—				プロペラ確認	年	—	
	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
			浮遊物の除去	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	高度処理設備	中和槽	攪拌機	グリッド補充	6		—	4-1放流水移送ポンプ	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—
				回転部スケール除去	年		—			潤滑油交換	年	—
		ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年		—			外観	年	—
浮遊物除去				6	—	プロペラ確認	年			—		
フリクトレベルスイッチ動作				6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—		
本体付着物除去				年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年			—		
ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	—	4-2放流水移送ポンプ	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—			
		外観	年	—			潤滑油交換	年	—			
		プロペラ確認	年	—			外観	年	—			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			プロペラ確認	年	—			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 28 年 9 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	—
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	—
			タンク内部確認	年	—			タンクの清掃点検	年	—
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			本体付着物除去	6	—
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	年	—
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	—	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	外観	年	—
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—			プロベラ確認	年	—
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—			浮遊物除去	6	—
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	—			潤滑油交換	年	—
		硫酸	潤滑油交換	6	—			外観	年	—
		凝集助剤	潤滑油交換	6	—			プロベラ確認	年	—
		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			散気管確認	6	—
りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽		フリクトレベルスイッチ動作	6	—		
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○			浮遊物除去	6	—		
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○	床排水	床排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		安全弁動作	3	○			潤滑油交換	年	—	
		各接合部締付	3	○			外観	年	—	
		Vベルト張り状態	3	○			プロベラ確認	年	—	
		ベアリンググリス交換	6	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		ギヤオイル交換	6	—			浮遊物除去	6	—	
		Vベルト交換	年	—			本体付着物除去	6	—	
		圧力計交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
		吸込フィルタ清掃	年	—			外観	年	—	
		吸込フィルタ清掃	年	—			プロベラ確認	年	—	
	No.2曝気ブロウ	温度	3	○	雑排水槽	雑排水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		安全弁動作	3	○			浮遊物除去	6	—	
		各接合部締付	3	○			本体付着物除去	6	—	
		Vベルト張り状態	3	○			潤滑油交換	年	—	
		ベアリンググリス交換	6	—			外観	年	—	
		ギヤオイル交換	6	—			プロベラ確認	年	—	
		Vベルト交換	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		圧力計交換	年	—			槽内点検	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	—			警報の有無	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	—			清掃	年	—	
	No.3曝気ブロウ	温度	3	—	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05	
		安全弁動作	3	—			KCL確認、補充	月	○	
		各接合部締付	3	—			電極の清掃及び校正	月	○	
		Vベルト張り状態	3	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25	
		ベアリンググリス交換	6	—			KCL確認、補充	月	○	
		ギヤオイル交換	6	—			電極の清掃及び校正	月	○	
		Vベルト交換	年	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55	
		圧力計交換	年	—			KCL確認、補充	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	—			電極の清掃及び校正	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45	
	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	○	PH計	PH計	KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト張り状態	3	○			電極の清掃及び校正	月	○	
		ギヤオイル交換	3	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85	
		ベアリンググリス交換	6	—			KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト交換	年	—			電極の清掃及び校正	月	○	
		フィルタエレメント交換	年	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85	
		安全弁動作	3	○			KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト張り状態	3	○			電極の清掃及び校正	月	○	
		ギヤオイル交換	3	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85	
		ベアリンググリス交換	6	—			KCL確認、補充	月	○	
Vベルト交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○					
フィルタエレメント交換	年	—	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85					
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	○	給排水設備	床排水	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
	Vベルト張り状態	3	○			潤滑油交換	年	—		
	ギヤオイル交換	3	○			外観	年	—		
	ベアリンググリス交換	6	—			プロベラ確認	年	—		
	Vベルト交換	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
空洗ブロウ	安全弁動作	3	○	PH計	PH計	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85	
	Vベルト張り状態	3	○			KCL確認、補充	月	○		
	ベアリンググリス交換	年	—			電極の清掃及び校正	月	○		
	ギヤオイル交換	年	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85		
	Vベルト交換	年	—			KCL確認、補充	月	○		
フィルタエレメント交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

No.3曝気ブロウの3ヶ月点検は、停止中のため行っておりません。